馬耳東風

高速道路の値引き効果もあってか，安らぎを求めて都会を離れる車で，週末毎に各地の高速道路は大渋滞している．先頃発表された国税庁の民間給与実態調査によると，民間企業に勤めるサラリーマンの2008年1年間の平均給与は約430万円という．平均労働日数から時間給を算出すると約2,200円となる．渋滞によるエネルギーと時間の浪費は莫大なものである．そんな堅いことを考えながら都会から離れて運転していて最も残念なのは，北海道を除いてほとんどの地方で豊かな田園地帯を目にする事ができなくなったことである．虫食い状態に住宅が建ち，そこを農地というべきか，住宅地というのが適当か判断できない．FAOは最近，今後の人口増加に伴って，食料生産を2050年までに世界全体で現在に比較して70％増産する必要があると試算している．これは我が国の現状を考えると気の遠くなるような実現不可能に近い値と思われるが，将来的には今のまま輸入食料に頼ることはできなくなるであろうし，日本は生きてゆけるのであろうかと心配になる．自国で食料生産ができない国は存続できないということは，文明の蓄積が最も永いはずの世界4大文明の発祥地域が現在栄えていないことによって証明されているという．

日本は国土面積が狭いと言う意識が強いが，ヨーロッパでは日本よりも広い面積を持つ国は3カ国しかない．ヨーロッパの国々では，知る限りにおいては農地と他の土地の用途区分が明確であり，農地の中に無秩序的に住宅があるところなど見たことがない．整備された農地では大型の機械が動き，高い生産性が維持されている．日本では山岳地帯が国土面積の6割以上を占め，農地として利用し難いかも知れないが，スイスのようにかなりの傾斜地でもそれなりに食料生産に利用されている訳で，できない相談ではなかろう．管理が行き届いた土地は景観にアクセントを与え，訪れる人々に安らぎを与える要素となる．我が国でもかつては居住地域と農地がかなり明確に分かれていた．里山も農地も燃料と食料の供給をつうじて，そこに暮らす人々と一体化した住みよい環境を創っていた．人々の共同体意識は強く，様々な伝統行事が代々引き継がれてきた．

ところが農地の中に斜めに道路が建設され，工場が建ち，郊外型ショッピングセンターの進出が増加し出した頃から，農業軽視が促進されだしたと感じる．食料生産，環境保全，人々に対する安らぎの場を提供するなどの多面的機能を持つ農業の重要性を言うのは解るが，結果論的に見れば我が国おいては農業政策は無かったに等しいと感じる．

これら重要な責務を課せられた農地である以上，国民を説得してその保全と高い生産性を実現させるための政策は最優先課題の一つである．ドイツなど農地転用に厳しい規制があり，実際に転用を図ることは非常に難しいという．それは食料生産という国の存続にとって最も基本的な産業としての農業を優先的に考えているからこその対応であって，それを総論としても各論としても国民が認めている結果と考えられる．食料自給率41％という憂うべき現状が過去の語りぐさになるよう，そこに身を置くだけで心の安らぎが得られるような田園風景の復活を目指した政策を実施してほしいものである．

（青）